



## 第9回

# 沖縄の骨格軸強化が進行中

## 国道58号と並行する沖縄西海岸道路を中心とした幹線道路の整備



### 畠中 秀人

HATAKENAKA Hideto

一般財団法人先端建設技術センター  
カーボンニュートラル審議役  
(元)内閣府沖縄総合事務局次長

### はじめに

戦後から現在に至るまで、沖縄における重要な課題の一つは交通問題である。沖縄の鉄道は戦時中に運行停止となり、2003年に沖縄都市モノレール「ゆいレール」が58年ぶりに開業した後も道路が陸上交通のほとんどを担っている。そのため道路の整備は早急に取り組まなければならない課題であり、ネットワーク構築が積極的に行われてきたが、まだまだその使命を十分に果たしておらず、道半ばと言える状況にある。

本稿では、沖縄本島における幹線道路の整備と現況について、事業を重点的に展開中の沖縄西海岸道路を中心に紹介する。

## 1. 沖縄の現状

沖縄経済は主要産業である観光が新型コロナウイルス感染症の拡大により後退していたが、全国旅行支援による需要喚起や新型コロナウイルス水際対策の終了などにより観光客が増加してきており、2023年度第一四半期まで9期連続で前年同期を上回っている。この観光客の増加が牽引して個人消費の伸びが特に好調で、全体の景気も上昇基調にあり、全国的にも高いレベルとなっている。

また、人口と自動車保有台数を見ても長期にわたり増加が続いてきており(図-1)、これらに対応して経済を支える社会基盤をさらに充実させることが必要である。しかし、道路をはじめとするインフラの整備は、51年前の本土復帰以降本格的にスタートしたことから、現状ではまだまだ十分な状況であるとは言えず、沖縄のさらなる経済発展のポテンシャルを生かし切れていないのが実情である。

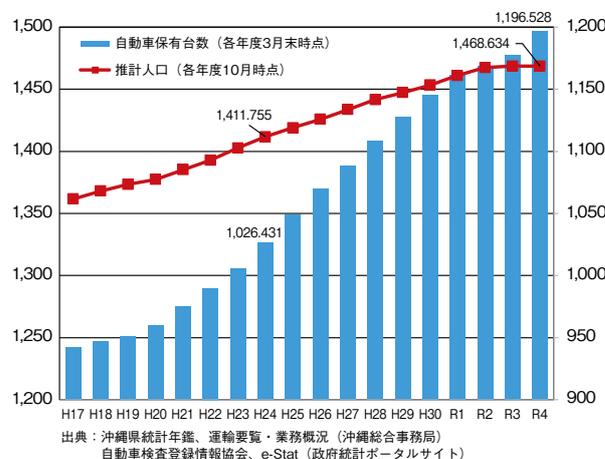


図-1 沖縄県の推計人口と自動車保有台数の推移

## 2. 沖縄の交通

沖縄本島中部のうるま市以南により構成される「沖縄中南部都市圏」は、面積約478km<sup>2</sup>、人口約122万人(2020年国勢調査ベース)と政令指定都市に匹敵する面積・人口を有しており、都市鉄道が整備されるべき規模であるが、鉄軌道網はゆいレール17kmのみであり、県土全体を見ても骨格軸はおおむね幹線道路網が形成している。そのため、全国と比較して交通が自動車に依存している状況にあり、陸上輸送の自動車分担率は全国平均約66%に対し、沖縄は約90%となっている(図-2)。

このような状況から、那覇市内や国道58号、国道329号、国道330号などの幹線道路で渋滞が多く発生している。図-3は2021年道路交通センサスによる平日混雑時の旅行速度であるが、那覇市は10.5km/hと東京23区、大阪市、名古屋市を下回り、全国最低水準となっている。

上記の状況から、沖縄における道路整備は最重要課題と言える。

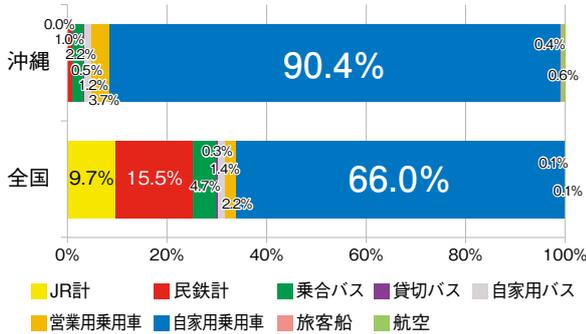


図-2 旅客地域流動調査による交通分担率 (出典：沖縄総合事務局資料)

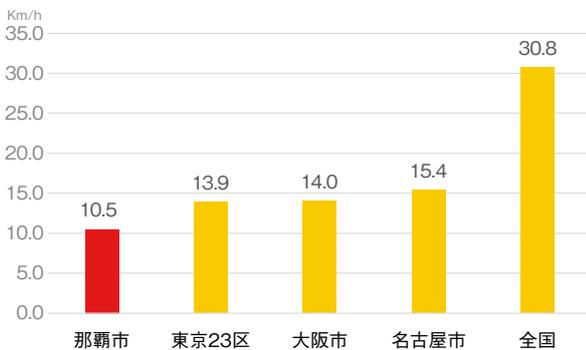


図-3 平日混雑時旅行速度 (出典：沖縄総合事務局資料)

### 3. 沖縄の道路整備の歴史

沖縄戦により壊滅的な被害を受けた沖縄の道路は、戦後、米国や日本政府による援助を受けて復興が進められた。

復帰前の沖縄本島の道路は、政府道（琉球政府設置）、市町村道及び軍道に大別される。ここでいう軍道とは、終戦後米軍によって築造され、管理されていた道路である。この軍道は総延長約 230 km で、政府道の総延長約 640 km とともに幹線道路網を構成していた。

軍道 1 号線（現国道 58 号）は、物資輸送の利便性を図ることを主目的として整備され、1953 年に完成した。那覇から嘉手納間は幅員 100 フィート（約 30 m）の 4 車線、嘉手納から名護間は 2 車線でアスファルト舗装されていた。

本土復帰に際し、政府道と軍道のうちから交通幹線となるべき道路を国道とすることとし、対象路線として国道 58 号ほか計 5 路線、実延長 275 km が決定された。軍道は歩道がなく車両優先の構造であったため、拡幅工事や歩道設置工事から本格的な道路整備がスタートした。

沖縄振興開発計画（2002 年度からは沖縄振興計画）の下で、沖縄国際海洋博覧会（海洋博）関連事業である国

道 58 号の拡幅、沖縄自動車道、沖縄自動車道の延伸である那覇空港自動車道をはじめとして、多くの幹線道路の整備が進められた。

これらの道路整備は本島中央部に位置する米軍基地や基地周辺部の過密化する住宅地区の存在等、困難な条件があった中で進められてきた。沖縄県の米軍基地の位置を図-5 に示す。次章で紹介するハシゴ道路ネットワークは、沖縄の地形的特徴や基地の存在を考慮した計画となっている。



図-4 復帰前の幹線道路網 (出典：沖縄総合事務局資料)

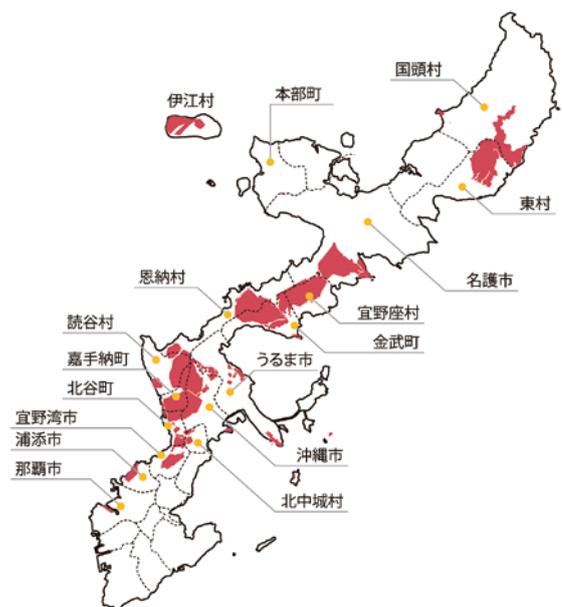


図-5 沖縄県の米軍基地 (出典：沖縄県「沖縄から伝えたい。米軍基地の話。Q&A Book 令和5年版」)

■ 沖縄自動車道を中心に南北方向の縦軸の整備と東西方向の整備を行うとともに、それを IC で連結することにより交通容量の拡大を図る対策（ハシゴ道路上の道路ネットワーク構築）を中心に渋滞軽減への取組を推進。

■ 南北を走る強固な【3本の柱】

【西側の柱】国道58号

【中央の柱】沖縄自動車道

【東側の柱】国道329号

■ 3本の柱を支える【東西連絡道路】

沖縄嘉手納線、宜野湾北中城線、浦添西原線など

■ 高速道路を使いやすくする【インターチェンジ】

喜舎場スマートIC、幸地IC、池武当ICなど

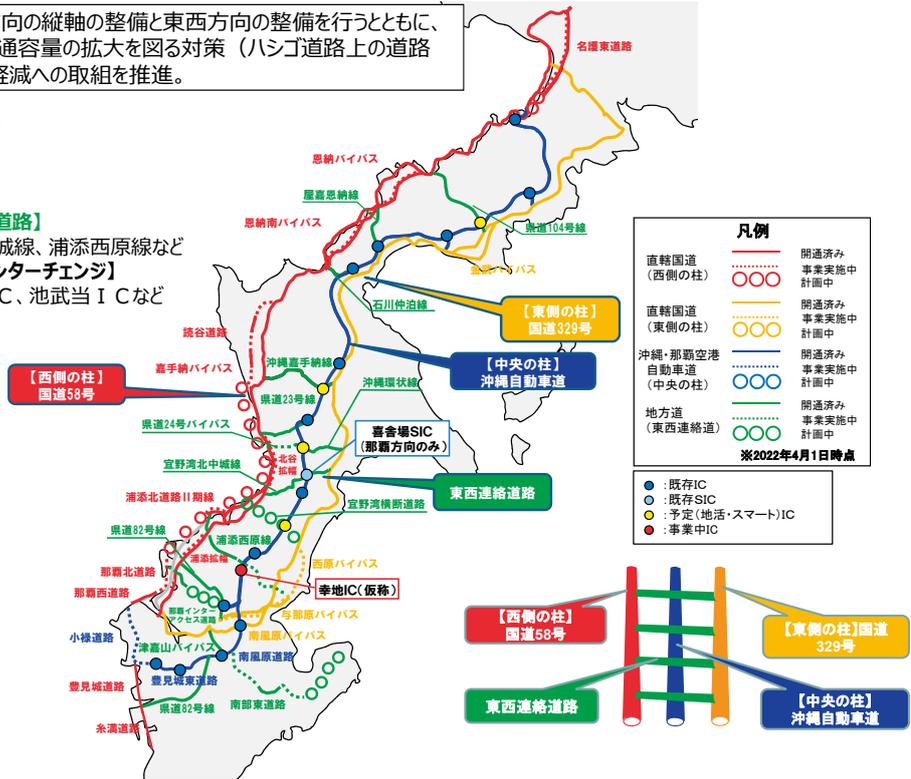


図-6 ハシゴ道路ネットワーク (出典：沖縄総合事務局資料)

### 4. ハシゴ道路ネットワーク

ハシゴ道路ネットワークは、「沖縄県総合交通体系基本計画 (2012年6月)」において、那覇、普天間、沖縄、名護等の拠点都市、各産業拠点の相互連携と機能の相互補完を図り、沖縄全体の骨格幹線交通網の拡充を推進させるための計画として位置付けられた。

計画は南北の3本の柱として沖縄自動車道、国道58号、国道329号を位置付けるとともに、これらの柱を支える東西連絡道路である沖縄嘉手納線、宜野湾北中城線、浦添西原線などにより構成されている。さらに高速道路を使いやすくするインターチェンジ(IC)である喜舎場スマートIC、(仮称)幸地IC、(仮称)池武当ICなどを整備することとしている。概要を図-6に示す。

この中でも西側の柱である国道58号は、軍道1号線として整備されたことでもわかるように沖縄県で最も重要な幹線道路であるが、交通量の多さから特に中南部で日常的に渋滞が発生している状況にある。

図-7は、浦添市港川付近の国道58号の渋滞状況である。浦添市内の24時間交通量はいずれの地点でも70,000台を上回る状態(2015年道路交通センサス)で

あり、九州・沖縄を通じて最も交通量の多い区間の一つである。これらに対応して、浦添市城間から那覇市安謝間2.9kmを8車線化する「浦添拡幅」事業が行われ、2022年3月に暫定形により開通するなどの対応が図られて渋滞の緩和に寄与してきたが、課題は多く残っている状況にある。これらの課題に対応するとともに、沿道の地域開発プロジェクトを支援する沖縄西海岸道路の整備が不可欠となっている。



図-7 国道58号の渋滞状況 (出典：沖縄総合事務局資料)



図-8 沖縄西海岸道路 (出典：沖縄総合事務局資料)

## 5. 沖縄西海岸道路

沖縄西海岸道路は、産業や人口が集積する沖縄本島中南部西海岸地域において、交通渋滞の緩和、物流の効率化、観光などの産業振興を目的とする地域高規格道路である。

延長は読谷村から糸満市に至る約 50 km であり、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と、那覇空港、那覇港といった広域交通拠点を相互に連絡する道路である。また、恩納海岸のリゾート地区、中南部の西海岸地域の産業拠点となる糸満工業団地等と那覇市、空港等を連絡することにより、観光振興、地域の活性化等、地域振興を支援する道路として整備が進められている。路線の概要は図-8 のとおりである。

1994 年 12 月 16 日、計画路線に指定され、読谷村～那覇空港間は国道 58 号として、那覇空港～糸満市間は国道 331 号として国の直轄事業により整備が進められている。

2018 年 3 月までに豊見城道路、糸満道路、那覇西道路、浦添北道路 I 期線、読谷道路 (暫定 2 車線の一部) が供用中、那覇空港自動車道小禄道路、那覇北道路、浦添北道路 II 期線及び読谷道路が事業中である。

供用された区間では、並行する道路の渋滞緩和など大きな効果が発揮されており、事業中区間、調査区間についても進捗を図っていく必要がある。

## 6. 沖縄の幹線道路のこれから

観光などで全国的にも大きなポテンシャルを持っている沖縄において、経済発展を支えていくためには、整備を着実に進めるとともに、整備された道路を ICT の活用などにより有効活用し、円滑で快適な交通を確保することが期待される。

### おわりに

本稿の執筆にあたり、内閣府沖縄総合事務局道路建設課の皆様、資料の提供などで大変お世話になりました。お礼を申し上げます。

### 参考文献

- 1) 沖縄ブロック幹線道路協議会：沖縄ブロック新広域道路交通計画

その他の記事は「日本みち研究所HP」で公開しています

国道をゆく エリア別一覧

検索

[rirs.or.jp/kokudo/](http://rirs.or.jp/kokudo/)